

2019年3月27日
商工中金

ドローン技術の普及と発展に取り組む 新設組合山形ドローン協会協同組合を金融面からサポート！

商工中金は、事業性の判断が難しく、収益化に時間を要する分野に取り組む創業間もない中小企業の皆さまを他の関係機関や地域金融機関と連携しながら、積極的にサポートしています。

商工中金（酒田支店）は、山形ドローン協会協同組合（本社：山形県酒田市、代表者：加藤 祐一氏）に対し、ドローンによる空撮事業や同技術の普及施策に必要な資金 5 百万円を融資しました。

山形ドローン協会協同組合は、山形県内のドローン関連業者が中心となり、農業や建設分野に加え、地方公共団体の災害対策や官公庁の研究プロジェクトなどにおけるドローン技術の活用を図ることを目的に設立された組合です。

今回、同組合は、用途に合わせたドローンのカスタマイズ、操作方法や空撮ノウハウ、空撮映像の画像処理や解析などを総合的に提供し、お客さまが抱える多様なニーズに応えていきます。

商工中金は、同組合の取組みが人手を要する農薬散布などに活用され、地域の課題解決に貢献するものと評価し、今後の事業展開に必要な資金を融資しました。また、ドローン事業のプロモーション活動を支援するため、中小企業庁等が共催する地域活性化のための地域クラウド交流会のプレゼンターに同組合を推薦するなど、金融と事業活動の両面からサポートしました。

商工中金は、創業ステージにある中小企業の皆さまの支援を通じ、地域の稼ぐ力の向上に取り組むことにより、地域活性化を応援しています。

【山形ドローン協会協同組合の概要】

所在地	山形県酒田市下安町 15-9	組合員数	4名（2019年1月現在）
代表者	加藤 祐一	設立	2018年2月
業種	ドローンを利用した共同受注事業 ドローン技術にかかる講習会の開催		